

〈ほうじん報告書〉 こころNPO	10号	平成22年6月
	特定非営利活動法人こころ	

〒428-0007 島田市島 581 番地の 14 電話:0547-46-5561 FAX:0547-46-5566
 ホームページ:<http://www.hcc-kokoro.jp/> Eメール:w-cocoro@hcc-kokoro.jp

本年度も 新事業（継続就労支援B型） スタート

平成22年度 こころの総会を終えて 理事長 小澤 巖

3月の霜のことがあり、今年のお茶のことが心配されました。褐色化した葉の横より若緑の新芽を見たとき、大自然は厳しいながらも必ず次の力をも育んでくれるものだと実感しました。そのような思いで、本年度の年次総会を5月22日に執り行いました。

島田市・川根本町当局をはじめ県議会議員の伊藤先生、5人の島田市議会議員、島田市社会福祉協議会の神代会長様、多くのご来賓のご臨席と激励のお言葉を賜り、出席者一同、一段と身を引き締めて法人運営に邁進していく思いとなりました。

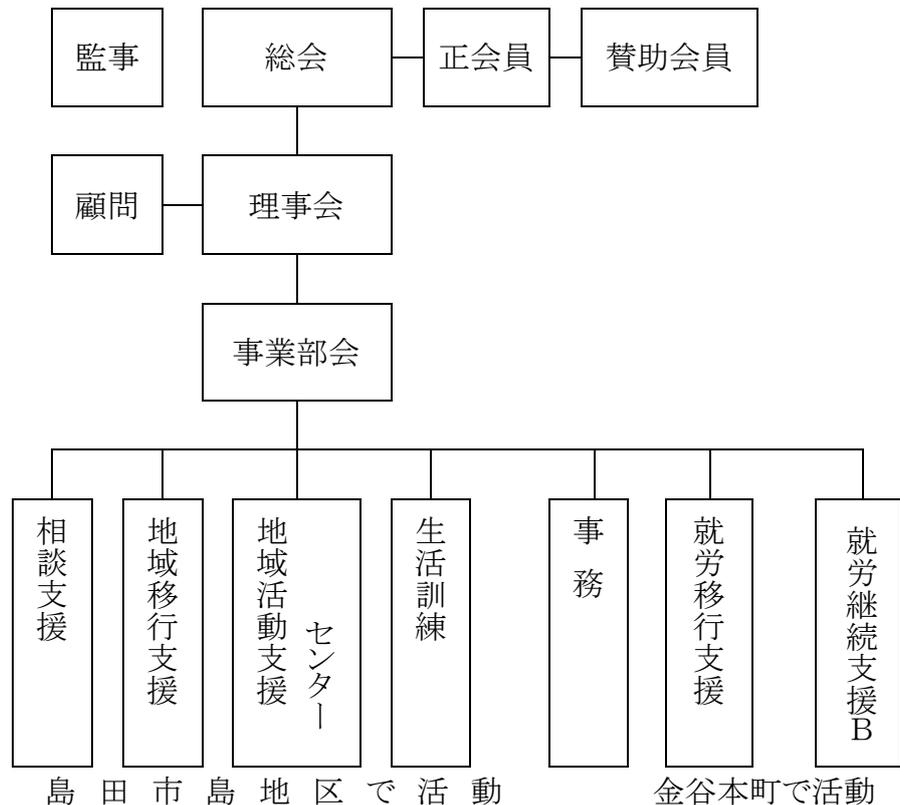
本年度は昨年度よりスタートした多機能型事業の中に『就労継続支援 B 型』をスタートさせることとなり、当法人としては毎年新事業にトライしていることとなります。

運営状況は厳しいながらも、笑顔を大事に前に歩んでいきたいと思っております。今後とも多くの皆様のご理解と御支援をお願い申し上げます。

なお総会の後、『これからの こころの活動に向けて』をテーマに座談会をおこないました。時間が過ぎるのを忘れるほどに、熱っぽい意見が沢山飛び交いました。

各事業の現状

こころの組織図



1.相談支援事業

この事業は市町村の必須事業(地域生活支援事業)として位置づけられ、島田市・川根本町より受託し、2名の相談支援専門員(ソーシャルワーカー)で対応しています。継続ケースも多く月平均60件の相談となっています。緊急の相談もあり、新規相談は即対応できないのが現状です、この事業の特徴は個別支援を中心に行っているため、事業所内相談と訪問などの所外相談の割合はほぼ半々となっております。

また、今年度は精神障害に加え知的障害、身体障害の相談要請が多くあり、対応の難しさを感じております。

※ 平成21年度 相談支援事業個別相談件数 単位:件

	精神障害	知的障害	身体障害	児童	合計
相談件数	602	121	61	8	792

2.精神障害者地域移行支援事業

本事業は、平成19年度より静岡県より委託を受け志太榛原圏域の事務局として活動を行っています。事務局の業務は、保健所と連携しながら、各圏域において設置された地域移行支援協議会の運営を担当するとともに、支援の進捗状況の把握や具体的な支援の方法等について関係機関と協議・決定し協議会へ承認を求めるほか、円滑かつ迅速な支援の実施を進めることとなります。

現在当圏域では2名の対象者の方が退院に向けて支援を進めており、その担当相談支援事業所としても対象の方へのマネジメントを行っています。本事業は、精神保健医療福祉の根幹の課題と向き合う事業であるため、今後の課題整理が主となると思います。

3.地域活動支援センター事業(サロン)

平成22年度はメンバーの自主的な活動を目指して「クラブ運営委員会」「ランチミーティング」「サロン茶話会」などで話し合って運営をしています。

「クラブ運営委員会」の話し合いによりクラブ活動はバレー・ソフトボール・グランドゴルフ・卓球の4運動クラブとコーラス・カラオケ・バンドの3文化クラブが設立となり、部長・目標・活動日などを各クラブのミーティングで決めています。

「ランチミーティング」では、毎月「お楽しみランチ」「スイーツづくり」や「パンの日ランチ」などいろいろのメニューを皆で考え、おいしく・安いランチづくりを楽しんでいます。

ランチ作り



「サロン茶話会」では健康づくりと「季節を楽しむ外出計画」など生活にアクセントと広がりを目指しています。また、最近、メンバーからの発案で「折り紙」作りを始めサロンの壁や外の掲示板を飾っています。

※ 平成21年度 地域活動支援センター事業実績

	サロン	クラブ活動	個別相談	就労チャレンジ	茶話会
活動日数(日)	276	209	随時	69	15
延対象者数(人)	4,167	1,492	436	119	172

4.自立(生活)訓練事業 (メヌエット)

本事業は、障害者自立支援法における給付事業として位置づけられており、「地域生活を営む上で、生活能力の維持・向上等のため、一定の支援が必要な知的障害者・精神障害者」に対し実施しています。具体的には、食事や家事等の日常生活能力の向上を目指した練習、コミュニケーション技術の習得、日常生活上の相談支援等を行っています。

平成21年度の登録者は13名で就労移行支援事業に2名が移行しました。また、現在、移行を検討している方も1名おります。

なお、利用希望者が少なく平成22年度より定員を12名から6名に変更しました。

壁新聞



※ 平成21年度 自立(生活)訓練事業実績

活動日数	活動内容
241日(週4日)	生活講座・食事作り・創作活動・SST(対人関係の訓練)

5.就労移行支援事業 (ワークセンターこむぎ)

本事業も、障害者自立支援法における給付事業として位置づけられており、一定期間(2年間)、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練、求職活動を「知的障害者・精神障害者」に対し実施しています。

平成21年度は12名の登録者のうち、毎日6~7名の方が利用しておりました。多くの利用希望があり、今年度は定員を8名から12名に変更しました。

訓練内容は、「ベーカリー・うえる」でのパンの製造・店頭販売・島田市・藤枝市内の工場・役所・施設等に出向く出張販売のほか、「カフェ・みれっと」でコーヒー・紅茶、アイスクリーム等を提供する喫茶業務及び「こむぎ」でのパソコン・機織り作業・ソックモンキー作りを行っています。



ソックモンキー

※ 平成21年度 就労移行支援事業実績

活動日数	活動内容
2391日(週5日)	「ベーカリー・うえる」「カフェ・みれっと」での就労移行訓練 廃品回収作業、施設外実習

6.就労継続支援B型事業 (ワークセンターこむぎ)

今年5月1日に静岡県より指定を受け、一般就労が難しい方などに働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を10名の定員で実施しています。

まだ、開始したばかりの事業ですが、希望者が多く早い時期に定員を確保できるものと推測しております。訓練は部品組み立ての軽作業、協力者のアパート・農地などの草取り作業、アルミ缶・古紙の回収作業です。

なお、安定した作業を考えています、御社・お知り合いの企業等で作業外注を紹介して頂けるとありがたいです。



※アルミ缶・古紙提供のお願い

御社・自宅より出されますアルミ缶(ビール・ジュース等)、古紙(ダンボール、新聞紙(チラシ含む)、雑誌・雑紙)がありましたら「ハートケアセンターこころ」にお持ち込む頂くか(日曜、祝祭日は除く)、大量でしたらご連絡ください、回収にお伺いいたします。

7. こころの事業

職場のメンタルヘルス支援事業の御案内

こころの単独事業として昨年度までは普及啓発活動として講演、セミナー等を開催していましたが、ストレス社会といわれている現在、こころの悩みでの職場不適合、うつ病、中高年の自殺者等々が社会問題となっております。こころのケア推進活動の一環として、今年度より職場のメンタルヘルス支援について相談等の事業を実施しています。ぜひご利用ください。なお、詳細はハートケアセンターこころまでお電話ください。

	相談支援	教育・普及事業	コンサルテーション事業
事業内容	従業員のこころのケア	従業員向け講演 こころの健康と病気、ストレス対応等 管理監督者向け研修 職場のメンタルヘルスの推進等 教育啓発事業 職場のメンタルヘル・ストレス対応等	職場不適合状況の従業員への対応等に関する相談支援 ケーススタディ 管理監督者への助言指導
支援方法	個々の相談	講演・研修	個々の相談により
場 所	ハートケアセンター等にて	依頼事業所にて	

平成 22 年 1 月～5 月のイベント報告

2010 こころと福祉のセミナー(静岡県地域における施設の拠点機能活用事業)

「ここがいい」あたり前の生活をもとめて をテーマに夢づくり会館にて3回講座を開催し、延べ214名と多くの参加者がありました。

※当事者による体験発表のアンケートより

- ・体験談を聴き少し気が楽になりました。
- ・息子にも「ここがいい」という場所があったら良かったと思います。



平成 22 年度の主な行事予定

詳細は後日ホームページ等でご案内します。

1. 夏祭り 8月21日(土) 11時30分～ ハートケアセンターこころにて
ゲーム、ビンゴ、ステージ発表、展示など
2. 福祉講演会 11月頃
3. もちつき大会 12月18日(土) 10時～ ハートケアセンターこころにて

平成 21 年度賛助金ありがとうございました。

順不同・敬称略

小原 きよ子	中島 義夫	平岡 良江	鈴木 勝
高桑 義雄	(株)大石時計店	桜井資源(株)	高木 敬
やまびこ寮	(有)五島不動産	三浦 なつ子	エースクリーニング(株)
アクトホーム(株)	守屋 博久	仲田モータース	
(有)児玉産業	島田断酒会	河原崎 孝	
中川 正彦	(株)沖金物店	増田 淳	

ボランティア募集

利用者の送迎・廃品回収時の運転ボランティア及び外出プログラムの付き添いボランティアを募集しています。詳細は電話(0547-46-5561:担当 金澤)問合せください。

絵のボランティア

身体に障害をもつ島田市在住の 30 歳代の男性より絵画展示(一か月ごと更新)の申し込みがありました。障害をもちながら生き生きと暮らしているエネルギーを感じられる明るい絵を提供して頂いております。

題名：天使の羽根



寄付と外注作業紹介のお願い

いつもご寄付有り難うございます。次の物品を寄付してくださるとありがたいです。宜しくお願ひします。

1) 石鹼、洗剤、タオルなどの日用消耗品

夏祭りのバザー及びハートケアセンター内で使用します、少しでも構いませんご提供ください。

2) 調味料・食材

ほぼ毎日訓練を兼ねてランチを作っています。ご家庭で眠っている食材や調味料等がありましたら少量でも構いませんご提供ください。

3) 小型物置(1坪程度)

「こむぎ」の備品を保管する小型物置が必要です、現在使用していない物置がありましたらご寄付ください。

4) グローブ・ソフトボール、ホットプレート

サロンで使用します、古い物でもかまいませんのでご提供ください。

5) 就労継続支援B型の内職作業紹介

安定した部品組み立ての軽作業、アパート・農地・工場など、御社・お知り合いの企業等でありましたら御紹介ください。

助成金ありがとうございました

1. 「ヤマト財団」
 - ・移送用軽自動車 1台購入助成
 - ・購入日 平成 22 年 6 月
2. 島田市社会福祉協議会
 - ・もちつき大会助成
3. 静岡県社会福祉協議会
 - ・夏祭りイベント助成、
 - ・カフェ・みれっとのアイスクリームマシーン購入助成

ヤマト財団助成で購入した車



アイスクリームマシーン



地域ふれあいイベントのお知らせ

第5回 夏祭り

8月21日(土) 11:30~16:00

会場: ハートケアセンター ころ

- ・ NPO 法人ころの活動紹介
- ・ 喫茶みれっとの出張販売
アイスクリームやコーヒー、パン、ラスクの販売
- ・ エコフラワーアレンジメント
- ・ アロマセラピー体験
- ・ 手打ち蕎麦
- ・ お楽しみコーナー
- ・ バザー
- ・ ステージ発表
- ・ 抽選会



バザー品(衣料品・食器類は除く)の提供をお願いしています。詳しくはお問い合わせください。

《へんしゅう筆》

・天候不順な毎日が続いた今年ですが「ころ」も同様に苦しい運営です。しかし笑顔絶やさず活動を続けています。